



小合中学校だより

第408号
教育目標
自 主
協 力
創 造



ふるさとふれあいウォーキング・修学旅行

校長 太田 公仁

五月二日（木）、ふるさとふれあいウォーキングを実施いたしました。また、五月八日（水）から二泊三日で三年生が関西修学旅行に行ってきました。

ふるさとふれあいウォーキングは、地域・保護者の皆様からご支援をいただいで行う大きな学校行事です。ねらいはネーミングに込められていますので改めてご紹介いたします。まずは「ふるさとを歩く」ということ。地域教育コーディネータの井浦さんから小合地域の名所旧跡等をレクチャーいただいています。「ふれあつて歩く」ということ。縦割り班のメンバーと声を掛け合い、助け合いながら歩いています。事前に班ごとに目標を定め、例えば「ネガティブな言葉は控えよう」といった話し合いがされていました。そして「ウォーキング」。24kmを歩きます。生徒の頑張り笑顔が印象的でした。修学旅行は、この三年間、新型

コロナ感染症対策で様々な取組をしてまいりました。今年度は、関西に航空機を利用した二泊三日の修学旅行を無事に実施でき、本当にありがたかったと思っています。一日目は奈良観光で薬師寺と東大寺を訪れました。二日目は京都観光で班別にそれぞれが事前に計画した訪問先へ公共交通機関を使って訪れました。ゴールとした清水寺に全員が笑顔で帰ってきてくれました。三日目は大阪観光でユニバーサルスタジオジャパンを訪れました。人、特に中学生の多さに圧倒されましたが、生徒は本当に元気にアトラクションを楽しんでいました。私は仕事柄何度も引率をしていますが、今回はどこに行っても外国人の多さに驚きました。英語を中心としたコミュニケーション力の向上が必要になっていきます。また、マナーの向上は日本人・外国人を問わず大切だと改めて思いました。

ふるさとふれあい ウォーキング

三年

僕は、ウォーキングで他の学年のみんなと楽しく話しながら24km歩くことができました。道を間違えて他の班に追い越されてしまうこともありましたが、トップで学校に戻ってくるのができました。最後の学校前の直線では、みんなまで走ってゴールしました。達成感がすごかったです。ウォーキングを通して、秋葉区の魅力や歴史を学ぶことができてよかったです。そして、みんなが無事完歩することができたのが、一番嬉しかったです。

二年

今回のふるさとふれあいウォーキングの班の目標は「体調に気を付けて歩ききろう」でした。班員みんなまで歩ききり、目標を達成できたので良かったです。去年は初めてのウォーキングだったので、歩くことで精一杯だったけど、今

年は班のみんなとコミュニケーションをとり、仲良くなれました。周りが見れるようになったことで小合や秋葉区の文化や歴史、魅力などを知ることができました。来年は三年生になるので、この経験を活かしてリーダーとしてみんなを支えていけるようにしたいです。

一年

ふれあいウォーキングでは普段あまり気にしないような、田んぼや花や空などの自然に触れることができました。疲れてみんなよりも歩くのが遅くなってしまうときは、二年生と三年生の人が、「大丈夫？」と声をかけてくれました。班長の人だけじゃなく、みんなが協力して声を掛け合って、楽しく最後まで歩き切ることができたので、よかったです。

【保護者及び地域の皆様】

交通指導や休憩場所の提供等、多くの皆様からご協力いただきました。また、沢山の声援で元気をいただきました。ありがとうございました。

修学旅行

三年

私は実行委員として一月から活動してきました。トラブルがたくさん起こり大変でしたが、楽しい修学旅行にできたので良かったです。一日目の薬師寺では、お坊さんのお話が面白くて聞き入ってしまいました。二日目の班別自主研修も本当に楽しかったです。十三間堂、伏見稲荷、清水寺などの歴史的な建物、京都の街並みに触れることができて本当に感動しました。修学旅行の三日間は人にごく助けてもらって、充実した楽しい思い出になりました。

三年

修学旅行を通して、人に頼るということがすごく大切だと改めて感じました。私は、いろんな場面でみんなを引っ張る立場になり、楽しさの中に、少し疲れたという気持ちもありました。そんな

ときに、クラスメイトからたくさん声をかけてもらってすごく気持ち良くなりました。一人で全部やろうとするのではなく、人に頼ることはすごく大切だとも思いました。それに、班別研修のときも、分からないことを分からないままにしないで、人に聞いて解決することができました。すごく充実した三日間でした。修学旅行で学んだことを、これからの生活にかしていきます。

